

入試年度	2026年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	2期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	経営学(経営管理論演習)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	経営管理論や組織行動論では、個人の行動を、単なる意思決定の結果としてではなく、価値観や認知、職場における慣行や役割分担との関係の中で捉えてきた。 近年は、職場に存在する性別ステレオタイプが、働き方や役割分担に与える影響についても議論が行われている。 資源保存理論(Conservation of Resources Theory)および性別ステレオタイプに関する議論を踏まえ、 ①個人の意識や認知が、職場における行動選択にどのような影響を与えうるのかを説明した上で、 ②そうした意識や認知が、職場における役割分担や働き方の違いとしてどのように現れ、性別役割分業の形成・維持につながるのかを論じなさい。		
出題意図	本問題は、経営管理論・組織行動論の基礎理論に基づき、個人の認知的要因と職場における行動様式および役割分担の関係を概念的に整理し、複数の理論的枠組みを踏まえて論理的に説明する能力を測定することを目的とする。		
解答又は解答例	本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。 ・経営管理論・組織行動論に関する基礎的理解が認められるか。 ・資源保存理論および性別ステレオタイプに関する議論を踏まえ、個人の認知的要因と職場における行動様式や役割分担との関係について、概念的に整理して論じているか。 ・理論的枠組みを用いた説明がなされており、論述に一定の論理的一貫性が認められるか。 ・論述式試験として、学術的に適切な表現が用いられているか。		